

ソフィオ・アルモニコCD発売記念ツアーチ  
魅惑のルネサンス・フルート  
～優しい眼差し～

2016

5.18 WED. 福岡・九州キリスト教会館

5.19 TUE. 唐津・旧唐津銀行本店

5.20 FRI. 北九州・図書室カフェ ITOH

5.21 SAT. 北九州・スタジオ・ソノール

5.22 SUN. 奈良・佐保山茶論

PROGRAM

• H.イザーク「うら若き娘」 • A.アグリコラ「落胆した女性のように」 • ジョスカン・デ・ブレ「千々の悲しみ」 • C.ジャヌカン「優しい眼差し」「恋のたわむれを知りたい娘」 • D.オルティス編曲「甘い思い出」によるレセルカーダ 第2番 • T.スザート編集  
ダンス集より「1000 ドゥカーテン金貨」 • C.セルミジ「あなたへの密かなる想い」「無駄な悪口」 • G.P.d.パレストリーナ  
リチャードカーレ 第1番、第6番 • O.ラッスス「わが愛しき君よ」 • C.デ・ローレ原曲／ボヴィイチエッリ編曲「別れの時」他多数

ルネサンス・フルート 前田りり子・菊池かなえ・菅きよみ・国枝俊太郎

ソフィオ・アルモニコ初CD発売決定!

魅惑のルネサンス・フルート ～優しい眼差し～

演奏：ルネサンス・フルート 前田りり子・菊池かなえ・菅きよみ・国枝俊太郎／ルネサンス・リュート 佐藤亜紀子

ルネサンス時代の美と調和に満たされた音楽を、世界でも珍しいルネサンス・フルートを用いて、日本で初録音。優雅、流麗、繊細、精緻で魅惑的ないじえの響きが、今甦る。

収録曲 ジョスカン・デ・ブレ、イザーク、パレストリーナ、オブレヒト、セルミジなど全31曲

# ソフィオ・アルモニコとルネサンス・フルート

レオナルド・ダ・ヴィンチやラファエロ…美術に興味のない人でも知っているルネサンスの巨匠たち。それに対するルネサンスの音楽の巨匠ジョスカンデプレイヤイザー…一体どれほどの人がその音楽を耳にしたことがあるのでしょうか。あのすばらしい絵画や建築物がうまれた時代に、音楽だけがつまらなかったなんてことがあるのでしょうか。作品がそのまま現代にも残る絵画と違って、一度忘れられたルネサンス時代の音楽を再現するのは容易ではありません。限られた資料からどのような音を再現すべきかを読み解くためには、地道な研究と実践をひたすら積み重ねるしかないため、多くの名曲が日の目を見ぬまま書庫で埋もれているのが現状です。

そんな名曲たちを21世紀に「再生」するために、ソフィオ・アルモニコは4人の日本を代表するフラウト・トラヴェルソ奏者によって2008年に設立されました。簡に指穴が開けられただけのルネサンス時代のフルートは一見原始的に見えるのですが、当時の素晴らしい職人技術と芸術の粹が結集した楽器で、とても繊細で、温かい、豊かな表現力を持っています。16世紀にはかなり人気の高い楽器で、リコーダーやヴィオラ・ダ・ガンバと共に、大小さまざまな同族楽器によるアンサンブルが盛んに行われました。

しかし、現代におけるルネサンス・フルートの研究は他の楽器に比べると遅れており、世界的にも、ルネサンス・フルートの演奏を専門に行う団体は、まだあまりありません。そんな中、ソフィオ・アルモニコは、はかなげなフランス・シャンソン、楽しく生命力あふれる舞曲や、イタリアの華やかな器楽曲など、ルネサンス期の世俗曲を開拓し続け、2016年5月には初アルバム「魅惑のルネサンス・フルート～優しい眼差し～」をレグルスよりリリースいたします。

ルネサンス音楽の醍醐味は何と言っても「調和」です。グループ名ソフィオ・アルモニコも「調和の息吹」いう意味ですが、ルネサンスの音楽には主旋律と伴奏という考えはありません。すべての旋律が対等であり、その関係性が一瞬一瞬で変わり続けることで音楽が紡がれます。まさに「一人はみんなのために、みんなは一人のために」なのです。そんな調和の世界と一緒に楽しんでいただければ幸いです。

## 前田りり子 (Lilikko Maeda フルート)

桐朋学園大学古楽器科を経て、オランダのデンハーグ王立音楽院大学院を卒業。モダン・フルートを小出信也、パロック・フルートを有田正広、B. クイケン両氏に師事。山梨古楽コンクールにて第1位。ブルージュ国際古楽コンクールで第2位入賞。バッハ・コレギュム・ジャパンなど各種演奏団体のメンバー。東京藝術大学、上野学園大学非常勤講師。公式ホームページ「りりこの部屋」で検索。

## 菅きよみ (Kiyomi Suga フルート)

桐朋学園大学古楽器科および同大学研究科を修了後ブリュッセル王立音楽院を卒業。ブルージュ国際古楽コンクールで第3位入賞。パロック・フルートを有田正広、B. クイケン、M. アンタイ、F. トゥンス氏らに師事。アニマ・エテルナ、ラ・ブティット・バンドなどのメンバーとして欧州各地で公演した後帰国し、現在はバッハ・コレギュム・ジャパン、リベラ・クラシカなどのメンバーとして活躍。

## 福岡公演

日時 5月18日(水) 開場18:30 開演19:00

入場料 3000円

主催・チケット取り扱い 18世紀音楽祭協会

Tel&Fax 092-741-9541

E-mail: amaeda@syd.odn.ne.jp

(18世紀音楽祭協会でご購入の場合、2枚以上お買い上げの方は1枚 2500円になります)

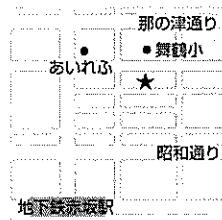
チケットぴあ (P コード: 288-773) Tel:0570-02-9999

セブン・イレブン、サークルK・サンクス

会場 九州リスト教会館

福岡市中央区舞鶴 2-7-7 TEL 092-712-6808

アクセス 地下鉄空港線「赤坂」下車、3番出口より徒歩7分



## 北九州公演

日時 5月21日(土) 開場13:30 開演14:00

入場料 2000円 (コーヒー付き)

主催・お申込み ソリテ 三絃

Tel & Fax: 093-631-5325

会場 スタジオ ソノール

北九州市八幡西区八千代町 9-32

Tel: 093-631-5325

(駐車場はありません)

アクセス 黒崎駅より徒歩約13分

